



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ワタミ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7522 URL <http://www.watami.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑原 豊

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画グループ長 (氏名) 小田 剛志 TEL 03-5737-2703

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	123,147	5.2	4,085	△40.3	3,511	△40.6	957	△63.9
25年3月期第3四半期	116,996	13.3	6,851	3.3	5,916	△1.2	2,653	△1.8

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 1,227百万円 (△53.6%) 25年3月期第3四半期 2,647百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	23.92	23.90
25年3月期第3四半期	66.32	66.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	130,197	32,576	24.7	805.40
25年3月期	124,680	32,046	25.4	791.35

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 32,198百万円 25年3月期 31,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	4.5	5,000	△46.0	4,000	△50.1	1,200	△66.1	29.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	41,686,780 株	25年3月期	41,686,780 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,708,777 株	25年3月期	1,643,943 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	40,020,172 株	25年3月期3Q	40,017,215 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による金融緩和等の各種経済政策により円安・株高が進行し、輸出関連企業を中心に景気を持ち直しが見られました。しかしながら、新興国の経済停滞をはじめとした海外景気に対する不透明感や、円安進行に伴う原材料価格の上昇など国内景気の下振れ懸念等があり、依然として景気回復が実感されるには至っておりません。当グループにおきましても、消費動向の回復の遅れ等を受け、経営を取り巻く環境は非常に厳しい状態が続いております。

このような環境下、「地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになろう」というグループスローガンのもと、各事業分野においてお客様のありがとうを集める活動を展開してまいりました。

①国内外食事業

国内外食事業におきましては16店舗を新規出店いたしました。一方では13店舗の撤退を行い、当第3四半期連結会計期間末における店舗数は643店舗となりました。また前年に続き、「坐・和民」「わたみんな」を中心にリニューアル改装を28店舗実施する等、店舗の競争力の維持を図りました。しかしながら厳しい事業環境が続き、既存店売上高前年同期比は93.8%となっております。

その結果、国内外食事業における売上高は52,948百万円（前年同期比95.3%）、セグメント損失は76百万円（前年同期は2,480百万円の利益）となりました。

②介護事業

介護事業におきましては、9棟の新規施設を開設し、6,200名を超えるお客様にご入居いただいております。当第3四半期連結会計期間末における施設数は101棟となっております。また、ご入居者様の満足を第一に、お食事の改善、「4大ゼロ」（おむつゼロ・経管食ゼロ・特殊浴ゼロ・車椅子ゼロ）の取り組み、アクティビティの充実など継続的な介護サービスの向上につとめ、ワタミブランドの強化を図っております。しかしながら新規入居者様数が想定を下回って推移し、既存施設の入居率につきましては、当第3四半期連結会計期間末で85.4%となっております。

介護事業における売上高は26,404百万円（前年同期比105.7%）、セグメント利益は3,027百万円（前年同期比79.3%）となりました。

③宅食事業

宅食事業におきましては、96ヶ所の新規営業拠点を開設し、当第3四半期連結会計期間末の営業拠点数は527ヶ所となっております。高齢者食宅配市場において、売上シェアNo.1となるなど、多数のお客様にご支持いただいております。しかしながら、数多くの競合他社の参入により、お客様獲得競争は激化しており、12月の最終週における調理済み商品の平日1日あたりお届け数は271千食と前年同期比+18千食にとどまっております。

宅食事業における売上高は32,914百万円（前年同期比113.7%）、セグメント利益は2,765百万円（前年同期比127.0%）となりました。

④その他事業（海外外食事業、農業、環境事業等）

海外外食事業におきましては、15店舗を新規出店いたしました。一方では2店舗の撤退を行い、当第3四半期連結会計期間末における店舗数は93店舗となりました。引き続きフランチャイズを含む店舗展開の拡大、「和亭」「kitchen J」といった新業態確立に取り組んでまいります。

農業におきましては、引き続き製造加工部門との一体運営による効率化、メニュー開発など農作物の付加価値向上に取り組んでおります。

環境事業におきましては、生ゴミの堆肥化など循環サービスをはじめとした環境改善事業、および風力発電による再生可能エネルギー事業により環境負荷低減の取り組みのさらなる強化を進めております。

これら、海外外食事業、農業、環境事業等を含むその他事業における売上高は10,880百万円（前年同期比144.7%）、セグメント利益は250百万円（前年同期比112.1%）となっております。

当第3四半期連結累計期間における企業集団の成果は、上記のような施策の結果、売上高123,147百万円（前年同期比5.2%増）となり、営業利益4,085百万円（前年同期比40.3%減）となりました。また、経常利益は3,511百万円（前年同期比40.6%減）四半期純利益は957百万円（前年同期比63.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）比5,517百万円増加して130,197百万円となりました。流動資産は同915百万円減少の18,415百万円、固定資産は同6,433百万円増加の111,781百万円となりました。固定資産のうち有形固定資産は介護施設の新設・外食店舗設備の購入に伴うリース資産の計上等により前期末比5,082百万円増加の74,017百万円となりました。無形固定資産は、のれんの償却等により前期末比77百万円減少の8,044百万円となりました。投資その他の資産は、介護施設の新規開設や外食店舗の新規出店に伴う差入保証金の増加等により前期末比1,428百万円増加の29,719百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債の合計は、前期末比4,986百万円増加の97,620百万円となりました。流動負債は短期借入金の増加や営業債務の減少等により同2,831百万円減少の30,144百万円、固定負債は長期借入金やリース債務の増加等により同7,817百万円増加の67,476百万円となっています。このうち有利子負債（1年内償還予定の社債、短期借入金、長期借入金及びリース債務の合計額）は、前期末比8,024百万円増加の64,909百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は、利益剰余金の増加等により前期末比530百万円増加して、32,576百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月25日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,004	8,584
売掛金	4,193	4,347
商品及び製品	418	507
仕掛品	266	202
原材料及び貯蔵品	433	518
その他	5,023	4,267
貸倒引当金	△7	△11
流動資産合計	19,331	18,415
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,394	20,869
リース資産	45,540	49,429
その他	3,000	3,718
有形固定資産合計	68,935	74,017
無形固定資産		
のれん	7,226	6,754
その他	895	1,289
無形固定資産合計	8,121	8,044
投資その他の資産		
差入保証金	22,303	22,738
その他	6,191	7,184
貸倒引当金	△203	△203
投資その他の資産合計	28,291	29,719
固定資産合計	105,348	111,781
資産合計	124,680	130,197

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,633	4,469
短期借入金	6,550	6,122
リース債務	3,670	3,984
未払法人税等	1,647	449
賞与引当金	701	355
販売促進引当金	115	214
短期契約解除引当金	46	30
その他	15,609	14,516
流動負債合計	32,975	30,144
固定負債		
長期借入金	2,867	7,090
リース債務	43,596	47,710
長期預り入居金	9,382	8,367
資産除去債務	2,052	2,153
その他	1,759	2,153
固定負債合計	59,658	67,476
負債合計	92,634	97,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,410	4,410
資本剰余金	5,002	5,002
利益剰余金	25,211	25,556
自己株式	△2,848	△2,953
株主資本合計	31,775	32,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	7
為替換算調整勘定	△91	174
その他の包括利益累計額合計	△87	182
新株予約権	357	378
純資産合計	32,046	32,576
負債純資産合計	124,680	130,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	116,996	123,147
売上原価	52,632	57,843
売上総利益	64,364	65,304
販売費及び一般管理費	57,512	61,218
営業利益	6,851	4,085
営業外収益		
受取利息	104	111
設備賃貸収入	414	360
助成金収入	87	408
雑収入	428	658
営業外収益合計	1,034	1,539
営業外費用		
支払利息	1,428	1,557
設備賃貸費用	414	368
持分法による投資損失	—	69
雑損失	125	118
営業外費用合計	1,968	2,113
経常利益	5,916	3,511
特別損失		
固定資産除却損	497	247
リース契約解約損	23	7
設備賃貸借契約解約損	35	—
減損損失	471	496
特別損失合計	1,029	751
税金等調整前四半期純利益	4,887	2,760
法人税、住民税及び事業税	1,957	1,628
法人税等調整額	276	173
法人税等合計	2,233	1,802
少数株主損益調整前四半期純利益	2,653	957
四半期純利益	2,653	957

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,653	957
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	3
為替換算調整勘定	△6	247
持分法適用会社に対する持分相当額	—	18
その他の包括利益合計	△6	269
四半期包括利益	2,647	1,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,647	1,227
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,887	2,760
減価償却費	5,458	6,654
減損損失	471	496
のれん償却額	517	471
賞与引当金の増減額(△は減少)	△534	△364
販売促進引当金の増減額(△は減少)	87	98
受取利息及び受取配当金	△104	△111
支払利息	1,428	1,557
固定資産除却損	497	247
リース契約解約損	23	7
設備賃貸借契約解約損	35	—
売上債権の増減額(△は増加)	△671	△282
たな卸資産の増減額(△は増加)	△160	△78
未収入金の増減額(△は増加)	△71	103
仕入債務の増減額(△は減少)	706	△230
未払金の増減額(△は減少)	880	294
未払費用の増減額(△は減少)	258	△115
未払消費税の増減額(△は減少)	437	429
入居保証金の増減額(△は減少)	1,451	△873
その他	391	△217
小計	15,992	10,847
利息及び配当金の受取額	11	12
利息の支払額	△1,422	△1,556
法人税等の支払額	△3,532	△3,312
法人税等の還付額	574	1,187
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,624	7,177
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,820	△4,536
差入保証金の差入による支出	△1,545	△1,337
差入保証金の回収による収入	427	237
貸付けによる支出	△25	△132
貸付金の回収による収入	7	7
定期預金の払戻による収入	250	—
預託金の差入による支出	△1,026	△511
預託金の払戻による収入	—	377
その他	△413	△389
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,147	△6,284

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,227	7,121
短期借入金の返済による支出	△713	△6,300
長期借入れによる収入	457	6,366
長期借入金の返済による支出	△3,726	△3,556
社債の償還による支出	△40	△200
自己株式の処分による収入	35	53
自己株式の取得による支出	△0	△199
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,334	△3,031
配当金の支払額	△990	△796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,085	△541
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	134
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△589	486
現金及び現金同等物の期首残高	10,306	9,004
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△906
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,716	8,584

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内 外食	介護	宅食	計				
売上高								
外部顧客への売上高	55,559	24,978	28,944	109,482	7,513	116,996	—	116,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,571	—	—	1,571	2,378	3,949	△3,949	—
計	57,130	24,978	28,944	111,053	9,892	120,945	△3,949	116,996
セグメント利益	2,480	3,816	2,177	8,474	223	8,697	△1,846	6,851

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外外食事業、農業、環境改善事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,474
「その他」の区分の利益	223
のれんの償却額	△503
全社費用(注)	△1,356
その他の調整額	13
四半期連結損益計算書の営業利益	6,851

(注) 全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食事業」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産及び転貸物件に係る減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては436百万円であります。

また、「介護事業」セグメントにおいて、介護施設に係る減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては35百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内 外食	介護	宅食	計				
売上高								
外部顧客への売上高	52,948	26,404	32,914	112,267	10,880	123,147	—	123,147
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,770	—	—	1,770	1,443	3,213	△3,213	—
計	54,718	26,404	32,914	114,037	12,323	126,361	△3,213	123,147
セグメント利益又は損失(△)	△76	3,027	2,765	5,716	250	5,967	△1,881	4,085

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外外食事業、農業、環境事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,716
「その他」の区分の利益	250
のれんの償却額	△471
全社費用(注)	△1,393
その他の調整額	△17
四半期連結損益計算書の営業利益	4,085

(注) 全社費用は、主にグループ全体の管理業務に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内外食事業」セグメントにおいて、撤退予定等の店舗資産に係る減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては496百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき事項はありません。